

事業概要

コンソーシアム名： OBCFコンソーシアム

事業概要： ホテル・機内食・レストラン・カフェ・喫茶店等の外食産業へのパンの製造販売

【取組地域】

・大阪府泉佐野市

【対象業種】

・製造業・食料品分野

【対象業務】

・パン製造業務等

コンソーシアム構成員

幹事者：

株式会社
オリエンタルベーカリー

中小ユーザ企業：

株式会社
オリエンタルベーカリー

ITベンダー等：

株式会社
フォーサイトクリエイション

株式会社

コンサルリンク

現状の業務課題

販売管理システムから個店別商品仕分システムにデータを入れる際に、それぞれのデータの形式が異なる為、書き換えの作業等で手作業が発生し、非常に多くの時間（現状3時間30分）が必要となっている。連携されていないことによる残業時間の増加や、受注締切時間が早まり、機会損失にもつながっている。

連携させるITツール

販売管理 : 受発注、請求、得意先管理
個店別商品仕分 : 生産された商品を各個店別に商品の仕分を支援

主な取組内容

課題の解決のために本事業で取り組んだこと

販売管理システムと個店別商品仕分システムを連携することにより、受注データを自動連携させ、手作業によるデータ入力業務を無くし作業の効率化に取り組んだ。データ移行を行うフローが自動化されることで、作業時間の短縮、また人的ミスを無くすることができた。3社でWEB会議を積極的に活用し、要望や仕様の落とし込みを短期間で行えるよう工夫した。

事業終了後、どのようなツールの連携と業務フローを実現するのか

今回の連携により時間的猶予が生まれるため、受付時間延長や仕分工程の前倒し、配送出発時間の前倒し等、全部署の効率化につなげていく。将来的な展望としては、生産管理ソフトの生産情報と販売管理ソフトの配送情報とを連携させ、トレーサビリティの取り組みを実現し、おいしいパンを安心安全にお届けすることにつなげたい。

業務フロー図



次年度以降の展望

- ・手入力にかかる時間を1日当たり2時間削減・連携自動化でミスをゼロにすることにより対応にかかる人件費が年間1,000万円削減
- ・受注できる時間の延長により売上が1日当たり10万円増加・後工程業務を前倒しし、就労時間、残業時間の短縮、人件費の軽減

定量的な成果目標

①労働生産性（事業終了後）

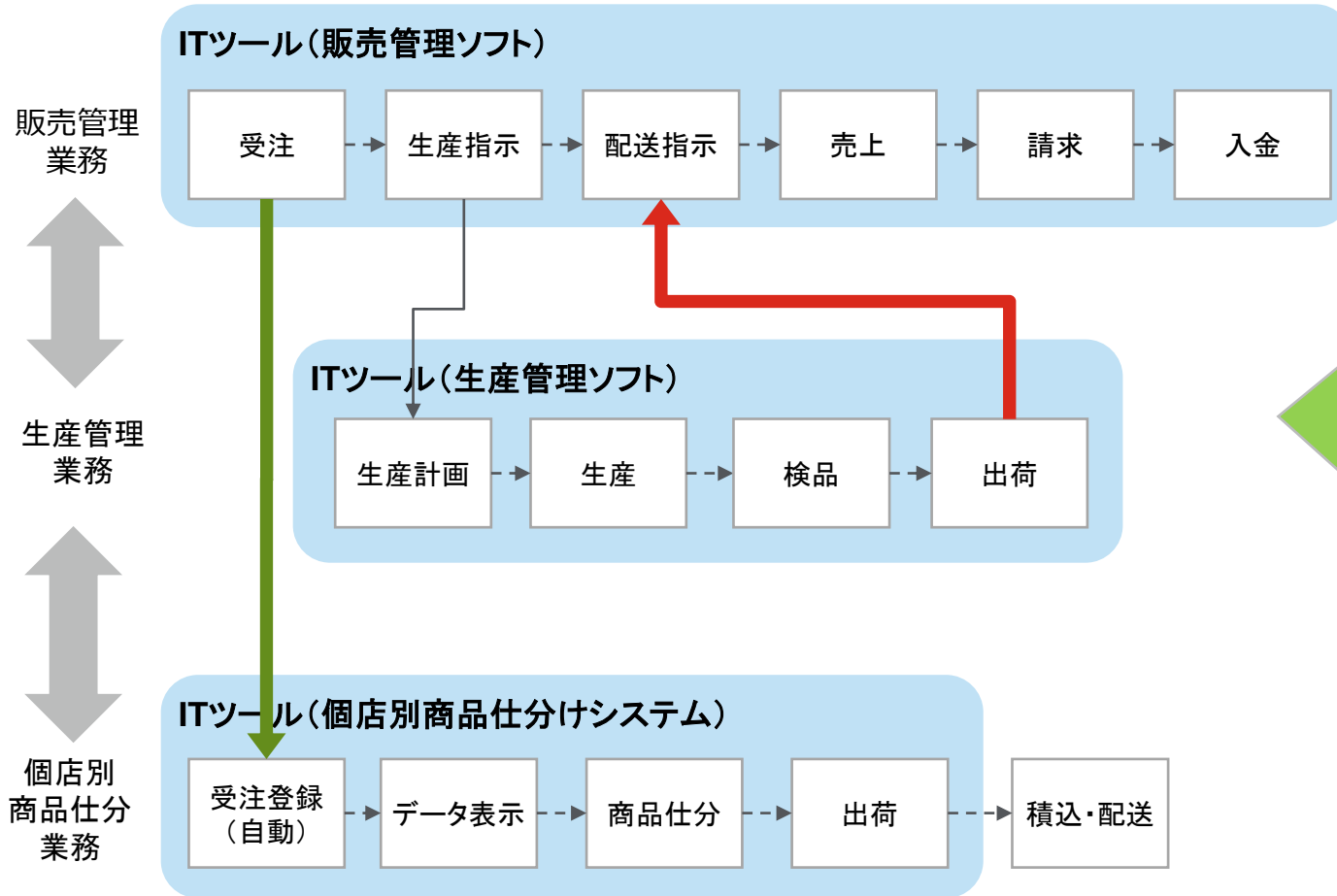
1年後：26198.4、2年後：27086.9、3年後：27873.9

②作業時間の削減率・向上率（事業終了後）

1年後：3.2%、2年後：6.7%、3年後：9.8%

販売管理ソフトの「受注データ」に基づくデータ自動登録により手動操作がなくなる。業務負荷が大幅に軽減され、仕分け担当者の作業時間が2時間削減、労働生産性では3%の向上が見込まれる。

ITツールの連携による生産性向上の取組（アフター）



【実績報告までの実施事項】

販売管理ソフトの受注データと、個店別商品仕分けシステムの受注登録業務を連携済み。

【今後実施予定の事項】

生産管理ソフトの出荷情報と、販売管理ソフトの配送指示業務との連携を行い、将来的には、生産した商品がどの得意先に配達されたかわかるよう、トレーサビリティの取り組みにもつなげたい。

■ ...ITツールのカバー範囲

□ ...業務内容

-----> ...業務の流れ

—> ...ITツール間で連携済み

—> ...本補助事業で実施済み

—> ...実績報告後に実施予定